

Плакаты советских фильмов времени немого кино

無声時代ソビエト映画ポスター展

Soviet Film Posters in the Silent Era

東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵《袋一平コレクション》より



ステンベルク兄弟《カメラを持った男》
(1929年、ジガ・ヴェルトフ監督)

2009.7.3 fri – 8.23 sun

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

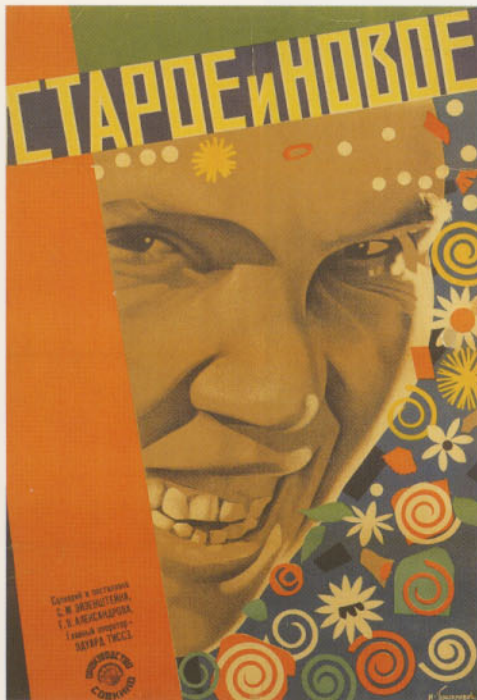
主催 : 京都国立近代美術館、東京国立近代美術館フィルムセンター
開館時間 : 午前9時30分～午後5時(7月24日を除く金曜日と8月16日は午後8時まで)
入館は閉館の30分前まで
休館日 : 月曜日(但し7月20日は開館)ならびに7月21日(火)
観覧料 : [税込] 一般420円(210円)、大学生130円(70円)
※()内の料金は20名以上の団体料金。※ 本料金でコレクション展もご覧頂けます。
※ 高校生以下、心身に障害のある方と付添者1名は無料
(入館の際に証明できるものをご提示下さい)。



ステンベルク兄弟「帽子箱を持った少女」
(1927年、ボリス・バルネット監督)



グリゴリー・ボリノフ / ビョートル・ジュコフ「生ける屍」
(1929年、フョードル・オツェプ監督)



ヨシフ・ゲラシモヴィチ「古きものと新しきもの(全線)」
(1929年、セルゲイ・エイゼンシュテイン / グリゴリー・アレクサンドロフ監督)



ステンベルク兄弟「大地」
(1930年、アレクサンドル・ドヴジェンコ監督)

1917年のロシア革命によって成立したソビエト連邦では、新しい社会体制を背景に、様々な革新的芸術表現の試みがなされました。中でも、映画という新世代の表現形式を大胆に改革し、エイゼンシュテイン、ブドフキン、ドヴジェンコ、ヴェルトフをはじめとする先鋭的な映画芸術家を輩出して世界に衝撃を与えたことは、よく知られています。同じ時期、グラフィック・アートの分野でも若手芸術家が活動を開始し、とりわけ1920年代に盛んになった構成主義の思潮は、新たな社会の建設を目指す国家の志向と相まって、大きな影響力を持ちました。本展でとりあげる「映画ポスター」は、ソビエトの前衛芸術運動推進の機動力となったこれら2つの分野の結節点ともいえる媒体であり、ステンベルク兄弟を筆頭に多くの優れたポスター・デザイナーの活躍の場となりました。

東京国立近代美術館フィルムセンターは、映画フィルムとならんで、スチル写真・シナリオ・関連文献などの映画関連資料の収集・保存事業に取り組んでおり、現在4万5千点を超える映画ポスターを所蔵しています。中でも最も貴重なコレクションのひとつが、無声映画時代後期のソビエトで製作され、ロシア・ソビエト文化研究家・翻訳家の袋一平(1897-1971)によって日本にもたらされた約140点にもものぼるソビエト映画のポスターです。

本展では、その貴重なコレクションから51点を精選してご紹介します。また本展会期中、三回にわたりポスター展示作品の映画上映会を開催します。その中の一作品「新バビロン」には、20世紀ソビエトを代表する作曲家ショスタコーヴィチがオーケストラによる映画音楽を作曲しており、今回はそれを編曲したピアノ伴奏付きで上映します。本展が、映画とデザインという新興芸術分野が協力することで生みだされたこれら一群の鮮烈なポスターを通して、20世紀の芸術運動における革新的息吹を感じ取る機会となれば幸いです。



ソビエト無声映画上映会(解説・ピアノ伴奏付)

- 7月30日(木) 「母」1926年(89分)、原作:マクシム・ゴーリキー、監督:フェヴオロド・ブドフキン
 - 7月31日(金) 「十月」1928年(127分)、脚本・演出:セルゲイ・エイゼンシュテイン、グリゴリー・アレクサンドロフ
 - 8月1日(土) 「新バビロン」1929年(102分)、監督・脚本:グリゴリー・コージンツェフ、レオニード・トラウベルク
解説:岡田秀則(東京国立近代美術館フィルムセンター主任研究員;7月30・31日)
長谷川慶岳(大阪音楽大学准教授;8月1日)
ピアノ伴奏:長谷川慶岳
- いずれも、午後7時~午後9時30分頃(午後6時30分開場)、京都国立近代美術館1階ロビーにて先着200名、料金500円(当日券のみ)

講演会「ロシア・アヴァンギャルドの映画ポスターとその周辺」

- 8月1日(土) 午後2時~午後3時30分
講師:初山昌夫(神奈川県立近代美術館主任学芸員)
京都国立近代美術館1階講演室にて、先着100名、聴講無料

交通案内

- JR・近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス5番岩倉行「京都都会館美術館前」下車すぐ
- JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100番(急行)銀閣寺行「京都都会館美術館前」下車すぐ
- 阪急烏丸駅・河原町駅、京阪三条駅から市バス5番岩倉行「京都都会館美術館前」下車すぐ
- 阪急烏丸駅・河原町駅、京阪四條駅から市バス46番平安神宮行「京都都会館美術館前」下車すぐ
- 市バス他系統「東山二条」または「京都都会館美術館前」下車徒歩約5分
- 地下鉄東西線「東山」駅下車徒歩約5分
- お車でお越しの場合、岡崎公園駐車場(地下)をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台1名)を受けられますので駐車券をお持ちの上お越し下さい。

京都国立近代美術館[岡崎公園内]

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 TEL:075-761-4111
ホームページ: <http://www.momak.go.jp>
テレホンサービス(展覧会のご案内):075-761-9900